

浜大津、かつて袋町と呼ばれていた路地両側に料亭や旅館が並ぶ街並みがあった時は流れ、次々と取り壊され空き地が生まれ、新しい住宅が建つ。大津百町 当時の面影を残す三軒の町家



2026
5/22-6/14
11:00-17:00 / 月・火・水曜休
ながらの座・座

町家は語る

大津 残る町家、消える町家 / 梅林敬藏
瀬田唐橋から浜大津まで、100軒余の町家の姿をご覧ください。

会場 **ながらの座・座 橋本家住宅** (元・正蔵坊)

5月22日(金) - 6月14日(日)

11:00-17:00 / 月・火・水曜休

入館料: 500円 (高校生以下無料)

皆様のご協力により、築382年の歴史を持つ建造物が今日まで保存されております。

協賛: (株) 社会システム総合研究所 登録有形文化財(建造物)・滋賀県指定名勝(正蔵坊庭園)



会場 橋本家住宅

かつて大津の街並みを形成して来た町家の数々。時代の変化の中で、一軒また一軒と消えつつあります。ふとしたきっかけから始まった大津に残る町家の図化、この5年で130軒を越えました。描いた数多くの町家図を並べてみてそこから見えてきたもの、建つ場所や暮らす人々の営みや思い…。描いた後に取り壊されるものもあり、今に残る町家をせめて図として伝えて行ければ、その気持ちから今回の展示となりました。瀬田の唐橋から浜大津まで残る100軒あまりの町家図を「ながらの座・座」の企画として展示します。会場は1645年に建てられ、現在まで奇跡的に残り続けた橋本家住宅(元・正蔵坊)、この長く生き抜いてきた空間の中で、大津の町から消え行く町家の魅力を再発見し心に留めて頂ければと思います。

大津に残る町家、その町家の姿から見えてくるものは・

■クロストーク

日向進氏(京都工芸繊維大学名誉教授)と共に(一財)京都伝統建築技術協会理事長として、町家についても研究されている日向進氏をお招きして、制作者と町家について語り合います。町家の魅力、面白さ、暮らし、大津の町家の特色、これからの町のことなど。

著書「近世京都の町・町家・町家大工」(思文閣出版)
「日本建築の粋-茶室に学ぶ-」(淡文社)

5月23日(土) 14:00- 15:00

■制作者:梅林敬藏/切子硝子工芸作家

1957年生まれ 京都市立日吉ヶ丘高校図案科、京都市立芸術大学工芸科(デザイン)卒業 民間企業を経て京都市立銅駝美術工芸高校デザイン科(現京都市立美術工芸高校)教諭を勤め退職 35歳よりガラス工芸を始め、高橋太久美氏に師事、グループ展・個展を開催 日本伝統工芸展本展・近畿展・諸工芸展
この秋に染織作家と二人展を予定



5月22日(金)-6月14日(日) ながらの座・座 橋本家住宅(元・正蔵坊)

11:00-17:00 / 月・火・水曜休

入館料:500円(高校生以下無料)

皆様のご協力により、築382年の歴史を持つ建造物が今日まで保存されています

382年残り続けた。(元・正蔵坊 橋本家住宅)

登録有形文化財「橋本家住宅」は、1644年(正保元年)に建てられた三井寺を構成する五つの坊の一つ、微妙寺の坊舎、正蔵坊の建物と庭園からなります。時は流れ、大半の坊舎が失われた中で、坊舎の原型が残っているのはこの「元・正蔵坊」のみになっています。建物の主要部分である書院造「一の間」と庭園は、現在まで奇跡的に建設時の姿のまま保存されてきました。現・所有者がここに住むようになったのは昭和初期。一時期「二の間」は改造されましたが、近年原型復元し、「三の間」は洋室として使用されています。池庭に面した「一の間」は二間の押板の床、庭を背景にした付書院を持つこの建物のシンボリック空間です。陽の光が池に反射し床の壁や障子に揺らめきながら木々のすがたを映りこませる風景は、時代を越えて自然の素晴らしさを実感させてくれます。同時期に建造されたと言われている池庭は、「天台密教の世界」と「神仙蓬萊の世界」を現す大変珍しい庭園です。



ながらの座・座について

「ながらの座・座」とは、築380年余と言われる建物と庭園の歴史的価値を評価するとともに、その魅力を今日的な視点から再発見し、創造することの新たな可能性を生み出す“場”の運営と活動の紹介・支援を行なっています。

かつて宗教者から旅芸人・多様な表現者たちの交流の場でもあったと言われる“場”の記憶と、独特な環境と空気感。まだ見ぬ新たな世界観に出会いたいと思った所有者と、その気持ちに共感する多くの人々に支えられて、今日まで守られてきた稀有な場所が「ながらの座・座」です。今日まで生き続けてきた“場”の力を信じ共感いただける方々のご協力のもとに、文化財を生活の場としても維持と活用に取り組んでいきたいと考えています。

登録有形文化財「橋本家住宅」(元・正蔵坊)/滋賀県指定名勝(正蔵坊庭園)
ながらの座・座

〒520-0035 大津市小関町3-10

TEL&FAX 077-522-2926 MOBILE 090-8576-7999(橋本)

<https://nagara-zaza.net/>



- JR 京都より、大津まで9分、駅より徒歩15分
- 京阪電鉄山科より びわ湖浜大津行き上栄町まで10分、駅より徒歩7分
- 名神高速「大津」または「京都東」より車で5分、
国道1号線→逢坂で161号線 浜大津方面、大津日赤方面を左折
- 専用駐車場はございません、近くのコインパーキングをご利用ください
(ⓍTimes 大津日赤前 21台駐車可 徒歩3分)